

# オリジナルWEB調査「おやゆびアンケート」レポート

## 持続可能な社会のために、消費者の関心は今

近年、世界的に関心が高まる「持続可能な社会」のためにやるべきこと。「SDGs17の目標」といったまだ浸透途中のものや、毎日の身近な課題「食品ロス」について、生活者の声を拾いました。

### 消費者はSDGs17の目標にどれだけの関心を寄せるのか。

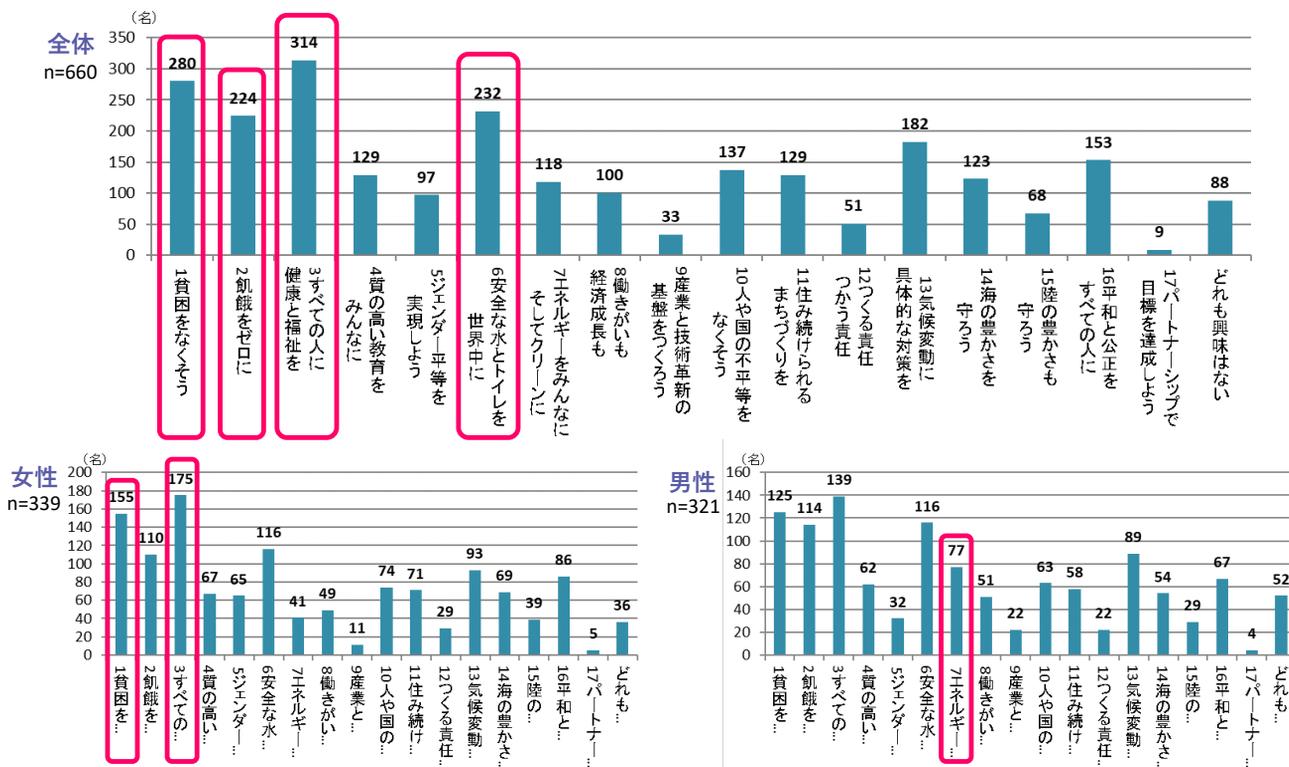
### 特に関心が高いテーマは「健康と福祉」「貧困」「安全な水とトイレ」「飢餓」

第一紙行では、全国の様々な年代660名に「持続可能な社会」に関するウェブアンケートを行った。SDGs17の目標のうち3割以上の票を獲得したのは「**すべての人に健康と福祉を**」（314名・約48%）」

「**貧困をなくそう**」（280名・約42%）」「**安全な水とトイレを世界中に**」（232名・約35%）」「**飢餓をゼロに**」（224名・約34%）」の4つ。

健康や弱者支援に関心が集まる。特に「健康・福祉」「貧困」は男女差があり女性の関心が少し高い。逆に男性の関心が高いのは「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」。

Q. SDGsとは2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことで、2030年までに【様々な社会的な課題を解決しようとする取り組み】です。SDGsには大きく17個の解決目標があります。特に興味のあるものを最大5つまでお選びください。



「環境問題をはじめとする『持続可能な社会』への意識についてのアンケート」 期間：2020年10月17日～10月25日、回答者数：660名

ご案内  
その1

菓子・食品メーカー様向けホワイトペーパー「旬ギフトでファンを育むカタログソリューション」をご用意しております。当社WEBサイトからダウンロードしていただくか、営業スタッフまでお問い合わせくださいませ。

# 持続可能な社会のために、消費者の関心は今

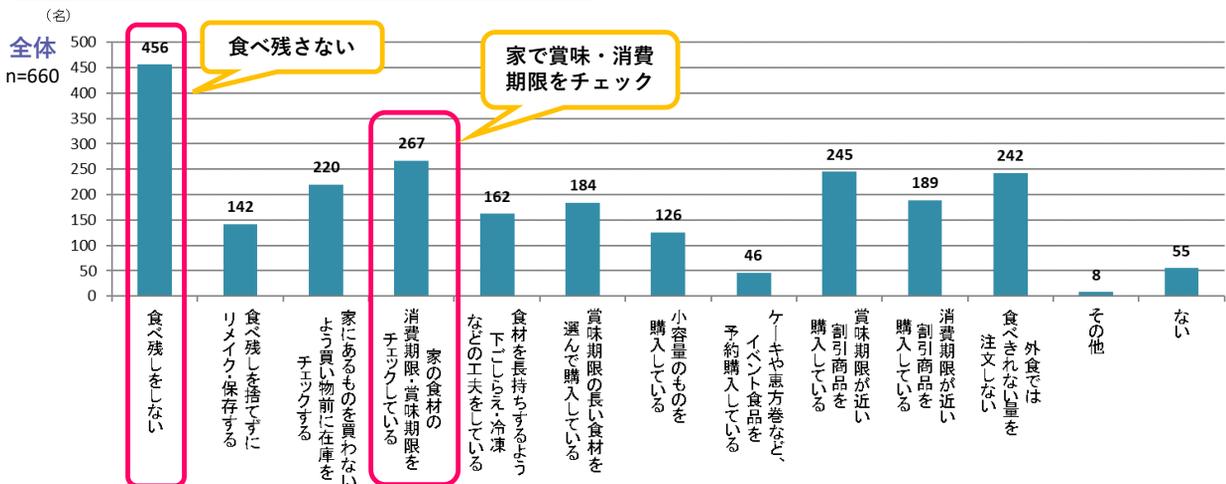
## 食品ロスに対する消費者の関心や行動に、 メーカー・小売店・飲食店は対応できているか？

消費者が普段行っている食品ロスに対する行動は「**食べ残しをしない**（456名・約69%）」が最多。「**家の食材の消費期限・賞味期限をチェック**（267名・約41%）」も高いことから、鮮度を保つパッケージや期限の

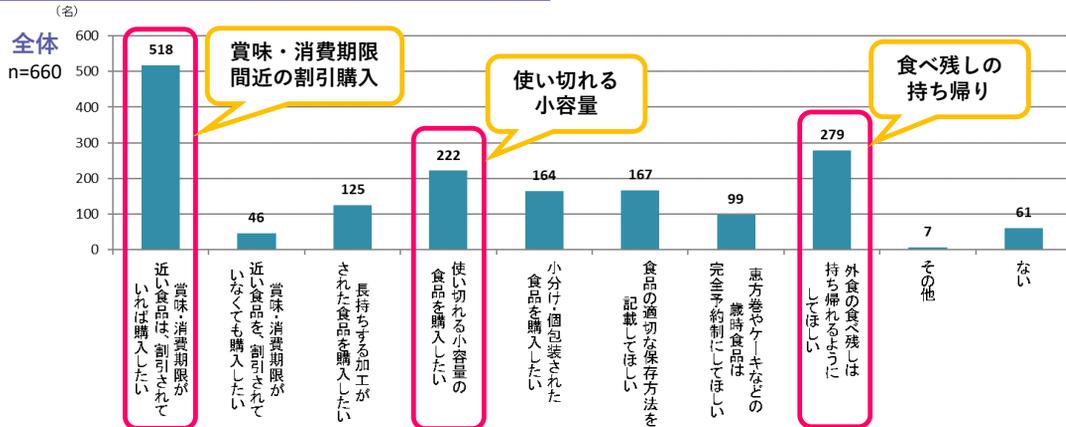
わかりやすさの工夫はマストといえる。また、意識の問題では「**賞味・消費期限が近い食品は割引されていれば購入したい**（518名・約79%）」が断トツ。「**外食の食べ残しは持ち帰れるようにしてほしい**（279名・約42%）」や

「**使い切れる小容量の食品を購入したい**（222名・約34%）」も少なくない。消費者からは、メーカー・小売店・飲食店それぞれにロスを生まない取り組みが求められている。

Q:日本で年間約612万トンの食べられる食品が廃棄されている「食品ロス（食品廃棄）問題」について、ご自身が普段行っている行動をお選びください。



Q:日本で年間約612万トンの食べられる食品が廃棄されている「食品ロス（食品廃棄）問題」について、ご自身の考えにあてはまるものをお選びください。



「環境問題をはじめとする『持続可能な社会』への意識についてのアンケート」 期間：2020年10月17日～10月25日、回答者数：660名

ご案内  
その2

第一紙行のWEB調査「おやゆびアンケート」では、クライアント様のご要望に合わせたオリジナル調査も承っております。当社営業スタッフまで、お気軽にお問い合わせくださいませ。